

特集

対話のスキルを教育に活かす！

教育は「対話」から始まる——対話のスキルを身につけよう 三森ゆりか
 教員自身の対話力アップ——十字モデルで対話を可視化する 牧野由香里
 コンコーダンスで対話のスキルを身につける 武藤教志
 教員と学生のコミュニケーション力の向上 安保寛明
 語り場づくりから始めよう——ファシリテーションスキルの磨き方 浦山絵里

【焦点】

新卒訪問看護師座談会 田中智美, 長江麻友子ほか
 新卒訪問看護師は育てられる 長江弘子ほか

【連載】

ひろがる災害医療と看護 身につけるべき知識とスキル・2 石井美恵子
 看護実践力を育む教育方法の開発 日本赤十字広島看護大学の試み・3 百田武司
 看護学校管理・運営のための12のポイント・7 江川万千代
 看護教育に協同学習法を取り入れる・7 緒方巧
 我らカルガモ！ 育児学生日記・10 須崎美穂
 看護はやっぱり面白い!? アラフォー女子大生の「看護」探求の日々・10 片山紀子
 Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・54 原田奈穂子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●「ひろがる災害医療と看護」連載が始まりました。この連載は、東日本大震災が起ってから半年ほど経った頃、阪神淡路大震災を経験したある先生とのお話から、アイデアが生まれました。その方は「次の大震災に向けて準備するのは大事だけれども、それよりもすぐに必要なのは、毎年必ず起っている台風や洪水、豪雪、土砂崩れなどの「身近な」災害への備えだと思う」と言われ、目からウロコが落ちた思いでした。●確かに上記のような災害は、大震災と違って毎年全国で発生し、医療・看護の対象を多く生んでいます。であるならば、そのような（敢えて言えば）小災害への備えの積み重ねが、大震災への準備につながるのだと思います。災害現場を経験した筆者の具体的な活動の紹介やアドバイスは、先生および学生に必ず役立つと確信しています。……大野

●猛烈な暑さのなか、東京から130km、一人自転車で沼津まで行きました。国道1号線をひたすら西に、箱根の峠を越えるルートです。周囲の反応は大きく2つに分かれました。1つは「もしかしてバカなの？」というもの、もう1つは「やっぱりバカなんだね」。●長い道中ではコンビニの偉大さを再認識し、スマホのGPS機能にも感謝し通してました。文明よ、ありがとう。しかし、最も苦しい山登りで一番の支えになったのは、共に山に挑む人たちの存在でした。すれ違う一瞬に顔を見合わせ、「お互いバカだな」と頷き合う。これだけでペダルを漕ぐ足が軽くなるから不思議です。●もう1つ忘れてはいけないものは、道に迷いそうなとき、いつも進むべき方向を指し示してくれる青い看板の安心感は絶大でした。果てしなく思える道のりも、正しい道標に従って着実に行けば、必ず辿り着けるものですね。……加藤

看護教育 第54巻 第9号 2013年9月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

1部定価 1,470円(本体1,400円+税5%) 2013年・年間購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ 16,250円, 冊子+電子版(個人) 19,250円, 冊子+電子版(共有) 21,700円, 電子版/個人 16,250円,

電子版/共有 18,800円(いずれも税込, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつと事前に, (株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/13/ ¥250/ 論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは, 1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には, 筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

『看護教育』 バックナンバーのご案内

【月刊】1部定価1,470円(本体1,400円+税5%)
年間購読 好評受付中!
電子版もお選びいただけます。

Vol.54 No.8

2013年8月
特集

教育の質を高める学習方法 いまから始める協同学習

【増大号】1部定価 2,205円

協同学習に注目する教師や指導者が看護領域においても年々増え続けています。しかし、協同学習の良さは理解できるが、自分の授業に取り入れようとするとの足を踏む教師や指導者も多いと思います。実際、自分にやれるのか、これまで以上の成果が期待できるのか、カリキュラムに時間的余裕がない専門学校では無理ではないか、などさまざまな疑問や不安がよぎって、悩まれている方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、協同学習を一からスタートさせて、一定の成果をあげている学校に、取り組みの過程を紹介していただき、まずどう始めればいいのかを知っていただこうと思います。協同学習について基本を学んだうえで、実践例を参考に始めてみる。教師も学生も充実感を味わえる、生き生きとした授業が増えることを期待しています。

【第2特集】看護学生論文 入選エッセイ・論文の発表

●エッセイ部門(12編) 講評 学生たちの感性と深い思索に感動……柳田邦男

【柳田邦男賞】春風……矢部江美子

●論文部門(4編) 講評 学生の「臨床」:対象者をありのままに受け入れるという在り方……佐藤紀子

【優秀賞】新設の特別養護老人ホームで暮らす認知症高齢者が自分らしく生きるための看護援助の検討……青木澤・川端紫野・鈴木芹奈

■【対談】協同学習は、看護教育をいっききさせる……安永悟・近藤麻理

■協同学習で学生が変わる——学生の学び合いと教師の同僚性……佐々木美奈子

■5年一貫看護養成課程における協同学習を取り入れた基礎看護技術教育の実践例……難波寛子

■教育の質向上としての参加型授業のFD研修を実施して……寺田由紀子

■協同学習の学び方——日本協同教育学会のワークショップを通して……関田一彦



Vol.54 No.7

2013年7月
特集

スマホ時代のリスク管理—— 情報リテラシーを育みトラブルを防ぐ

情報通信技術(ICT)は目まぐるしい速さで進歩を続け、学生を取り巻く環境は劇的に変化しています。例えば、若者を中心に広がりを見せるSNSでは、一個人が発信した言葉や写真などが一瞬にして全世界から閲覧可能になります。適切に利用すると大変有益なこの技術ですが、少し使い方を誤ると深刻な事態に発展する危険を孕んでいます。

特に看護学生という身分であれば、差別や偏見を思わせる言動に対する社会の目は非常に厳しく、また、実習先で知り得た個人情報の取り扱いにも大きな責任が伴います。電子カルテの導入により、簡単に大量の個人情報にアクセスし得る状況が生まれていることも、便利な反面で情報にまつわるリスクを増大させる一因になっています。

本特集では、トラブルを未然に防ぎ、ICTの適切な活用を促すために、看護基礎教育で教えるべき情報リテラシーを取り上げます。現代特有の問題に焦点を当てて、また法律の視点も含めて状況を整理することで、情報に対する学生の意識を高める教育について共に考えることができればと思います。

■基礎教育で教えなければならない情報リテラシー……中山和弘

■病院の情報セキュリティと学生への教育・指導……美代賢吾

■実生活のアナロジーでSNSを知る……前田樹海

■法律家から見た情報にまつわるリスク管理——看護学生に伝えるべきこと……小池良輔



【2013年6月号(Vol.54 No.6)】

クリティカルシンキングは
終わらない

【2013年3月号(Vol.54 No.3)】

看護師国家試験
合格率100%の秘密

【2013年5月号(Vol.54 No.5)】

「狙い」に合わせた
シミュレーション教育の方法

【2013年2月号(Vol.54 No.2)】

基礎看護学を再構築する・2
看護の「基礎」を教えるとは？

【2013年4月号(Vol.54 No.4)】

授業設計入門

【2013年1月号(Vol.54 No.1)】

基礎看護学を再構成する・1
看護の「基礎」とは何か？

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2011年7月号(Vol. 52, No.7)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, <http://www.toabook.com/>)
- 2011年8月号(Vol. 52, No.8)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)をお願いします。